

形成外科 乳房再建(人工物)術を受けられる方へ

本人・家族

患者名 @PATIENTNAME 様

主治医:

看護師:




サイン

日時	手術日		1日目	2日目	3日目	
経過	処置前日	術前	術後			
達成目標	手術の準備が出来る	安全に手術を受けることが出来る	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位に負担をかけない過ごし方が出来る バイタルサインが安定している 創痛コントロールが出来ている 	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位に負担をかけない過ごし方が出来る バイタルサインが安定している 創痛コントロールが出来ている 		
治療 処置 薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 静脈血栓予防のための弾性ストッキングを準備します ネームバンドをつけます 麻酔科の診察があります 	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングをはきます 手術着を着用します 身につけているもの(時計・入れ歯・コンタクトレンズなど)を外してください 長い髪は結んでください 	持続点滴と抗生剤の点滴があります 酸素とモニターを明日の回診までつけます 背中と乳房の創部に管が入っています	点滴がありますが、食事が半分以上とれるようになれば、抜きます。 傷の状態によって処置があります		
検温	 入院時	6時	帰室後1・2・4時間後に観察します	6時・10時・14時・18時 	3回	1回(体温は3回)
安静 リハビリ	制限ありません		ベッドアップ60度まで 	回診時、歩行します (院内歩行可)		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワーをして、洗髪もしてください 爪切りをしてください 			ベッド上で体を拭いたり洗面をします。 	下半身シャワー可・ドレーン 抜去翌日から全身シャワー可	
排泄		手術前の排尿を済ませて下さい	おしっここの管を入れます	トイレ歩行が出来たら管を抜きます		
食事	食事・水分の制限については、オリエンテーション用紙をご参照下さい 		帰室後4時間で、腸の動きをみて水分・食事が開始になります			
説患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活、手術準備について看護師が説明します 手術・麻酔について医師から説明があります 手術・麻酔の同意症を提出してください 手術の必要物品を準備してください 	手術中、家族の方はお部屋か デイルームでお待ちください	<ul style="list-style-type: none"> 痛み・吐き気などありましたらお知らせ下さい 手術後、医師より説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術下側の乳房・脇の下は圧迫しないようにしましょう 手術側を下にして横になるのは禁止です。反対側は軽く(30度程度)なら横向きになれます 手術した側の腕は、肩より高く上げないようにしましょう 腹帯が乳房にかかって圧迫しないように注意しましょう 		

病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。

市立四日市病院

形成外科

日時	/ ~ /	/ ~ /	/	/
経過	4日目～6日目	7日目～13日目	14日目	15日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位に負担をかけない 過ごし方が出来る バイタルサインが安定している 創痛コントロールが出来ている 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作に支障が無い 創部に異常が無い 38度以上の発熱がない 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活動作に支障が無い 創部に異常が無い 38度以上の発熱がない 退院の準備が出来ている 	<ul style="list-style-type: none"> 安心して退院できる 
治療 処置 薬剤	<p>傷の状態によって処置があります</p> <p>背中と乳房の創部に管が入っています。排液量が少なくなれば抜きます。</p>		創部の処置方法を説明します	→
検温	1回(体温は3回) 			6時に測定します
安静 リハビリ	院内歩行出来ます			→
清潔	下半身シャワー可・ドレーン除去 翌日から全身シャワー可			→
排泄				
食事				
説患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術下側の乳房・脇の下は圧迫しないようにしましょう 手術側を下にして横になるのは禁止です。反対側は軽く(30度程度)なら横向きになれます 手術した側の腕は、肩より高く上げないようにしましょう 腹帯が乳房にかかって圧迫しないように注意しましょう 			<ul style="list-style-type: none"> 次回外来受診日は退院時に説明します 診察券を必ずお受け取りください 異常がありましたら、外来受診してください。 